



弱溶剤形二液エポキシ樹脂シーラー

マイティー万能エポシーラー

白 クリヤー

弱溶剤
二液形

環境に
やさしい

吸い込み
防止

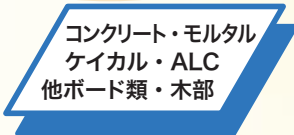
基材
表層強化

安心の
付着力

ノンフティング



従来
専用シーラー

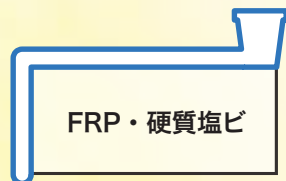


従来
無機用シーラー



※溶融亜鉛めっきは除く

従来
エポキシプライマー



従来
専用プライマー

あらゆる素材に

all 1

これからは
マイティー
万能エポシーラー
これ 1本

●適用旧塗膜

- ・リシン・スタッコ・吹付タイル
- ・弾性塗材・アクリル樹脂塗料
- ・ウレタン樹脂塗料
- ・塩化ビニル樹脂塗料
- ・エマルジョン樹脂塗料

※但し、活膜(付着力5kg・f/m²以上)であること。
※弱溶剤形一液塗料(再溶解タイプ)の塗り替えには使用しないで下さい。

●上塗り可能塗料

| | |
|------|--|
| 弱溶剤系 | ・シリコンルーベン2液・ウレタンルーベン ・エコールマイルドシリーズ・DNTシリコンスマイルクリーン ・DNTウレタンスマイルクリーン・Vフロン#200スマイル上塗 ・Vシリコン液スマイルUNI・Vトップ液スマイルUNI ・ビルデッキシリーズ・タイコーペイントDX MAX |
| 水系 | ・水性リフレッシュシリコン・エコールアクアSi ・DNTビューシリーズ・ハイライトシリーズ ・水性ビルデッキシリーズ |
| 弾性系 | ・ダンディニュー・DNTビューウレタン弾性 ・DNTビューアクリル弾性・DNTシリコンスマイルクリーン弾性 ・DNTウレタンスマイルグリーン弾性 |
| 強溶剤系 | ・Vフロン#200クリーン上塗・Vフロン#200上塗 ・Vトップ・ビニローゼ |

●色相・容量

白

F☆☆☆☆

15kgセット

主剤13.5kg、硬化剤1.5kg

クリヤー

ホルムアルデヒド 申請中
放散等級

15kgセット

主剤14kg、硬化剤1kg

大日本塗料株式会社

塗料性状

| 項目 | | 内容 | | |
|--------------|------|-----------------------|-----------------------|------|
| 色相 | | 白 | クリアー | |
| 容姿 | | 2液性 | 2液性 | |
| 荷姿 | | 15kgセット | 15kgセット | |
| | | 主剤13.5kg 硬化剤1.5kg | 主剤14kg 硬化剤1kg | |
| 光沢※1 | | — | — | |
| 密度 (23°C) | 塗料 | 1.34 ± 0.05 | 0.95 ± 0.05 | |
| | 揮発分 | 0.85 | 0.85 | |
| 粘度(23°C) | | 75 ~ 100KU | 30 ~ 50秒 フォードカップ#4 | |
| | 加熱残分 | 65 ~ 70% | 45 ~ 50% | |
| 標準膜厚 | | 30μm/回 | —※2 | |
| 乾燥時間 | 温度 | 5°C | 20°C | 30°C |
| | 指触 | 3時間 | 1時間 | 30分 |
| | 半硬化 | 24時間 | 8時間 | 6時間 |
| 引火点 | | 主剤41.0°C、硬化剤42.0°C | | |
| 発火点 | | 主剤288°C、硬化剤288°C | | |
| 爆発限界(下限~上限) | | 主剤・硬化剤:0.6 ~ 8.0%(容量) | | |

注)上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。
※1各つやの数値については、別途お問い合わせ下さい。
※2クリアー: 吸い込みが著しい素材の場合は、2回塗装して下さい。

塗装基準

| 項目 | | 内容 | | | |
|----------------|---------------|---|--------------------------|--------------------------|--|
| 下地処理 | | 素材表面の油分・汚れ・埃等を除去し、乾燥した 清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下 | | | |
| 調合法(重量比) | | 白 | クリアー | | |
| | | 主剤90部、硬化剤10部 | 主剤14部、硬化剤1部 | | |
| 熟成時間 | | 約30分間放置 | 約30分間放置 | | |
| 可使時間 | | 8時間/20°C | 8時間/20°C | | |
| 希釈剤 | | 塗料用シンナーA | 塗料用シンナーA | | |
| 塗装法 刷毛・ローラー | 希釈率 | 5 ~ 10% | 30 ~ 50% | | |
| | 標準使用量 | 0.10kg/m ² /回 | 0.10kg/m ² /回 | | |
| | 標準膜厚 | 30μm/回 | — | | |
| | ウエット管理膜厚 | 75μm/回 | — | | |
| | 塗装法 エアレス※1 | 希釈率 | 10 ~ 20% | 30 ~ 50% | |
| | | 標準使用量 | 0.12kg/m ² /回 | 0.12kg/m ² /回 | |
| 標準膜厚 | | 30μm/回 | — | | |
| ウエット管理膜厚 | | 75μm/回 | — | | |
| 塗装間隔 | 温度 | 5°C | 20°C | 30°C | |
| | 最小 | 48時間 | 16時間 | 12時間 | |
| | 最大 | 14日 | 7日 | 7日 | |

注)標準使用量は、実測値に基づき算出しています。
また、被塗物の形状などにより標準使用量は変動します。
※1エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5 ~ 10%増やして下さい。

標準塗装仕様

| 工程 | 商品名 | 塗装方法 | 希釈率(%) | 塗装回数 | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗装間隔(20°C) |
|--------|--------------------|--|---------|---------|-----------------------------|------------|
| 1 素地調整 | 無機 金属 | ワイヤーブラシやサンドペーパーを用いて、汚れや付着物を除去する。 | | | | |
| | | サンドペーパーや電動工具を用いて、目粗し及び汚れや付着物を除去する。 | | | | |
| 1 塗り替え | 無機 金属 | ワイヤーブラシやサンドペーパーを用いて、汚れや付着物を除去する。活膜がある場合は目粗しを行う。 | | | | |
| | | サンドペーパーや電動工具を用いて、目粗し及び汚れや付着物を除去し、油脂分はシンナーを用いて除去する。劣化塗膜・脆弱な塗膜は除去する。 | | | | |
| 2 下塗り | マイティー万能エポシーラー 白 | 刷毛・ローラー | 5 ~ 10 | 1 ~ 2※1 | 0.10 | 16時間以上 |
| | | | 10 ~ 20 | | 0.12 | 7日以内 |
| | | エアレス | 30 ~ 50 | 1 ~ 2※1 | 0.10 | 16時間以上 |
| | | | 30 ~ 50 | | 0.12 | 7日以内 |
| 2 下塗り | マイティー万能エポシーラー クリアー | 刷毛・ローラー | 5 ~ 10 | 1 ~ 2※1 | 0.10 | 16時間以上 |
| | | エアレス | 10 ~ 20 | 1 ~ 2※1 | 0.12 | 7日以内 |
| 3 上塗り | 各種上塗り | 各種上塗りのカタログをご参照下さい。 | | | | |

注1)コンクリート・モルタルは、含水率10%以下、pH10以下で実施下さい。
注2)溶融亜鉛めっきは、エポニックス#90下塗-R グレーをご使用下さい。
注3)木部のヤニは削り取り、電気ゴテ焼きを実施して、溶剤で拭き取って下さい。
注4)屋根の場合は、縁切りを実施して下さい。
注5)その他の素材の場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
注6)新設カラートタンには使用できません。
注7)FRP・硬質塩基素材は、サンドペーパー等を用いて、目粗しを行って下さい。

※1 クリアー: 吸い込みが著しい素材の場合は、下塗りを2回塗装して下さい。

関連法規則

| | | |
|-------------|-----------|---|
| 危険物表示 | 白 クリアー | 主剤: 指定可燃物、硬化剤: 第4類第2石油類 主剤・硬化剤: 第4類第2石油類 |
| 有機溶剤区分 | | 主剤・硬化剤: 第3種有機溶剤含有物 |
| 有害物質表示 | | 主 剤: キシレン、エチルベンゼン 硬化剤: キシレン、エチルベンゼン |
| 劇物表示 | | — |
| エポキシ樹脂硬化剤表示 | | 主 剤: エポキシ樹脂 硬化剤: ポリアミドアミン |

■使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容は、(製品)安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 火気の無い局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込ないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮膚にふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、入り巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
- 塗料の付いたクモスや塗料カス、スプレーガストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。

■施工上の注意

- 十分攪拌し、均一な塗料状態にしてから塗装して下さい。
- 希釈は、必ず指定された希釈剤を使用して下さい。
- 結露などで塗表面が濡っている場合は、塗装しないで下さい。
- 乾燥過程で降雨や結露などの水分の影響を受けると白化することがありますので、この場合は軽く表面を研磨するなどの処理をして下さい。
- 塗装環境が気温5°C以下、湿度85%以上の場合は、塗装しないで下さい。
- コンクリート・モルタルの養生は、十分に行って下さい(pH10以下、含水率10%以下)。
- 油・ワックスなどが付着している場合は、完全に除去してから塗装して下さい。
- 被塗面の油・湿気・じんあい・水分・その他の有害な付着物は、完全に除去して下さい。
- 塗装間隔が長くなると密着不良になりますので、規定以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパー等に研磨し、さらにウエス拭きしてから塗装して下さい。
- 吸い込み止めとして塗装する場合は、希釈率を30 ~ 50%目安にして下さい。
- 旧塗膜に弱溶剤一液形塗料が使用されている場合、リフティングを生じる可能性があります。
- 軟質のケイ酸カルシウム板には、「クリアー」を使用して下さい。
- 溶融亜鉛めっき面には塗装しないで下さい。
- 吸い込みの著しい素材の場合、一回塗りは付着性が不十分な場合がありますので、2~3回塗装して下さい。
- 木部は一旦、塗装・乾燥後にクバ立ちを研磨除去し、再度塗装して下さい。

- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処理

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時は、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪営業所 ☎06-6466-6618 ☎554-0052 大阪市此花区常吉2-12-7
- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- 仙台営業所 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20
- 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
- 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
- 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2312 福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原ノ142

塗料相談室 フリーコール 0088-22-1641



地球環境への負荷軽減のために、
植物油インキを使用しています。

マイティ万能エポシーラー 適用素地および上塗り適性表

【適用可能な素地】

| 分類 適用素地 | 無機系素材 | | | | | | | | | | 金属系素材 | | | | | | 樹脂 | | | |
|-------------------|--------|------|-----------|---------|-----------|-------|---------|--------|-----|------|-------|--------|---------|-------------|------------|--------|-------|----------|-------|------|
| | コンクリート | モルタル | ケイカル板(注1) | ALC(注2) | プラスチックボード | 押出成型版 | サイディング材 | 木部(注3) | 新生瓦 | GRC板 | 磁器タイル | 鉄部(注4) | 溶融亜鉛メッキ | 電気亜鉛メッキ(注5) | カラートタン(注6) | アルミニウム | ステンレス | ガルバリウム鋼板 | FRP樹脂 | 硬質塩ビ |
| マイティ万能エポシーラー 白 | | | | | | | | | | | × | × | | | | | | | | |
| マイティ万能エポシーラー クリヤー | | | | | | | | | | | × | × | | | | | | | | |

……最適 ○……適用可能 ……条件付き適用可能 ×……不適

【適用にあたっての注意事項】

適用素地は、研磨などの素地調整を行ったうえで塗装を行って下さい。

注1)軽カル板へ塗装する場合、1回塗装した後に研磨を行ったうえで2回塗りとすることで仕上がりが良くなります。

注2) <高級仕様> ALCは釉元5号S、コンクリート面下地処理材等で巣穴を埋めたくて塗装を行って下さい。

<安価仕様> ALCフィラー+水性上塗り(×2回)で仕上げます。マイティ万能エポシーラーを使用しない。

注3)新設木部はヤニを削り取り、電気ゴテ焼を実施して、溶剤で拭き取って下さい。

注4)新設鉄部、塗替えにおいてサビが発生している場合は、防錆性のより高い変性エポキシ樹脂塗料を塗装して下さい。

注5)電気亜鉛メッキで赤錆が発生している場合は、防錆性のより高い変性エポキシ樹脂塗料を塗装して下さい。

注6)新品のカラートタンは研磨を行ったうえで塗装をして下さい。改修において赤錆が発生している場合は、防錆性のより高い変性エポキシ樹脂塗料を塗装して下さい。

注6)クリヤーを金属系素材、樹脂素材へ塗装する場合、塗装した箇所が分かり難くなります。

塗装されていないと付着不良の原因となりますので注意下さい。

【塗装可能な上塗り塗料】

| | 塗料名 |
|------|--|
| 弱溶剤形 | ・シリコンルーベン2液 ・ウレタンルーベン ・エコクールマイルドシリーズ ・DNTシリコンスマイルクリーン ・DNTウレタンスマイルクリーン ・Vシリコンマイルド ・Vフロン#200スマイル ・Vシリコン液スマイルUNI ・Vトップー液スマイルUNI ・ビルデックグロス ・ビルデックセミグロス ・ビルデック ・ハイメル ・タイコーペイントシリーズ ・シリコンルーベンアルファ |
| 水系 | ・水性リフレッシュシリコン ・エコクールアクアSI ・DNTビューシリーズ ・水性ビルデックシリーズ |
| 弾性系 | ・ダンディニュー ・ダンディシリコンクリーン ・DNTビューシリコン弾性 ・DNTビューアクリル弾性 ・DNTシリコンスマイルクリーン弾性 ・DNTウレタンスマイルクリーン弾性 |
| 強溶剤形 | ・Vフロン#200 ・Vフロン#200クリーン ・Vトップ ・ピニローゼ |